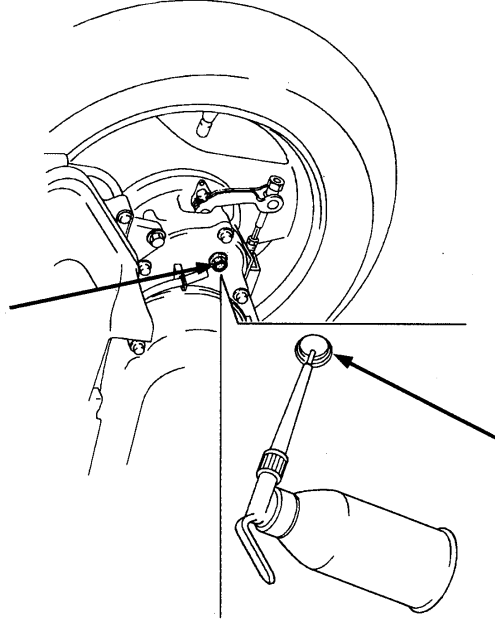


トランスミッションオイルの点検

《オイルの量》

- 平坦地でメインスタンドを立て、エンジン停止2～3分後にボルトを外し、ミッションオイル量がチェックボルト穴まであるかを点検します。
- 油面がチェックボルト穴より低いときは、チェックボルト穴からオイルが出てくるまで、オイルを補給してください。
- 補給後、オイルチェックボルトを確実に取付ます。

オイルチェックボルト



チェックボルト穴

《推奨オイル》

“ホンダ純正オイル ウルトラーU(4サイクル二輪車用)”または**API SE**級の**10W-30**のエンジンオイル。

注意

- 補給するときは、オイル注入口からゴミなどが入らないようにしてください。オイルをこぼしたときは、完全にふきとってください。
- オイルは規定量より多くても少なくても、エンジンに悪影響を与えます。
- 銘柄やグレードの違うオイルを混用したり、低品質オイルを使用しないでください。変質して故障の原因になることがあります。

《油漏れ》

トランスミッションケースなどから、オイルが漏れていないかを点検します。

